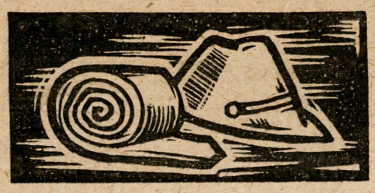


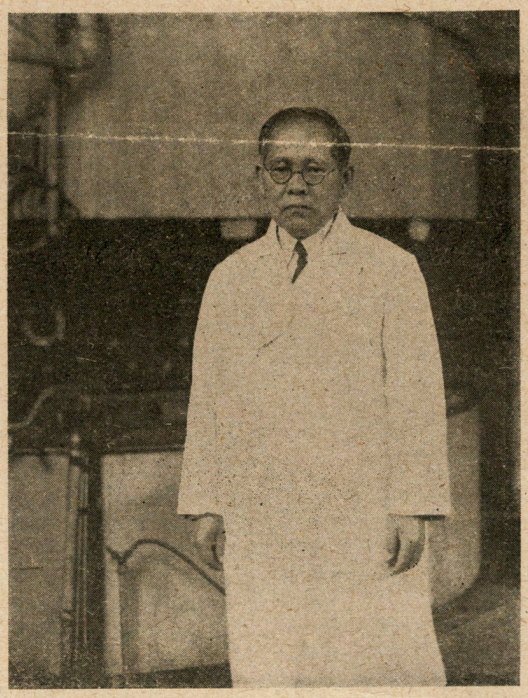
一家一言

科學者の動員

理學博士　仁科芳雄

山本元帥の南溟陣頭に於ける壯烈極まる戰死、アッツ島に於ける山崎部隊長以下諸勇士の盡忠無比なる玉碎は、我が國民の心を敵擊滅の一途に炎と燃え上らしめた。そして政治も經濟も產業も教育も一に戰力の增强を目指して結集せられつゝあることは、これ等將兵の靈を慰むるに足るものがあるであらう。

今や大東亞戰爭は眞に決戰段階に入つたのである。此決戰期に於ける勝敗は、國家の興廢を支配する我が國未曾有の重大問題であることは今更言を須ひる必要はない。此時に當つては我々の有する凡てを擧げて戰勝方策に捧げなければならぬ。それは卽ち物心兩面の大動員に他ならない。此動員は凡ゆる部面に於て着々と進められつゝある。軍務に服するものは云ふ迄もなく，生產に於ては五大重要產業を中心として增產に血の努力が續けられて居るし、國民生活に於てはでき得る限りの切り詰めを行つてその餘裕を戰力に振り向けて居る。そしてこれ等に從事するものは凡てアッツ島勇士の心を心として日夜戰ひつゝあるのである。



然らばこれ等の努力が悉く企圖する通りに報いられ、戰力は我等の欲するが儘に增强せられつゝありやと云はば、それは必ずしも全面的に然りとは答へられない。これは當然のことであつて、我等の企畫は無意識の間に從來の制度、從來の物資需給に立脚して立てられ勝ちである。然るに今日の世界大動亂は、凡ての機構を根本から改變せしめたのであるから、企畫と實際との齟齬は隨所に起つて來るのである。これ等を新しい軌道に載せて全速力で走らせるといふことは決して尋常のことではない。それには藉すに時を以てしなくてはならぬ。然るに戰爭は時を藉さない。卽時の增產、速刻の改善を要求するのである。これが今日我等が難局に直面する所以に他ならない。殊に今日產業の基礎をなす技術に於てその感が深い。今日の技術が科學より生れ、產業として培はれるには鮮からざる年月を要し、更に資源や經濟と密接に結び付いてゐるのである。然るに一朝これ等の靱帶が斷ち切られ、新しい科學の源泉から新しい技術を生むのであつて見れば時日を要するのは止むを得ない。今日の科學技術の問題は斯樣な變改又は創造を如何に速かに完成するかといふことであり、それが戰の勝敗に重大な關聯をもつことになるのである。

今日の科學技術の第二の課題は劃期的の技術の創造である。その技術は兵器の創案であつても、增產の方途であつても、運輸の改善であつても、孰れにしても他の追

隨を許さないものを創造することが勝を制する重要な途である。我等の戰場は太平洋、印度洋を含む東西南北各一萬浬に亘つてゐる。此廣大な戰域を越えて最後の勝利を得るといふことは、到底尋常一樣の手段を以てしては達成せられない。何等か劃期的の方法を必要とするのである。そしてこれが實現は我が科學者、技術者の責務であつて、科學技術の貧困が斯る技術の創造を不可能ならしめる樣なことがあつては洵に相濟まぬ。難局に立つてこれを打開するのは祖先以來の我が傳統である。我等は今日の決戰に際して以上二つの課題を負つて奮起しなければならない。

科學及び科學者の動員といふことは此意味に於て即刻にも實施せられなければならぬ。此問題は支那事變以來常に繰り返され、而かも尙解決せられたとは云へない。今日科學者にして自己の能力を如何にして戰力增强に役立たしむべきかを知らないものが相當にある。これ等は皆優秀なる技能又は知識の所有者であつて、內に燃ゆる愛國の熱誠をもつてゐる人が鮮くないのである。かゝる科學者を動員して前記の科學技術の二大課題を解決することは、或は時既に遲いといふ人があるかも知れぬが、これを行はざるは國民の義務に忠實なる所以ではない。

然らば如何にして動員を行ふべきであるか。此根本方策の確立しなかつたことが事態を今日の不徹底に導いた原因である。更にその根源に溯れば科學技術行政の不統一がかゝる結果を來たしたといふべきであらう。今日此方面の官廳として技術院、文部省、商工省、農林省、遞信省等各その繩張り內に於て各自の政策に基く行政を行つてゐる。從つて科學者の一元的動員といふことは到底行はれ得べくもない。これが對策としては、その爲に折角技術院が創設せられたのであるから、上記の各官廳並に陸海軍は技術院をして時局に即應した動員を企畫立案せしめ、總理大臣はこれに基き國家緊要なる問題を重點的に解決せしむべきである。これが爲には技術院を强化することも必要であらうし、又折角できてゐる科學技術審議會をもつと有效に活用することも考ふべきである。又今日の技術は生產を通して直ちに政治と結び付いてゐるのであるから、技術院は企畫院と更に緊密なる協力の下に活躍すべきである。

これを要するに今日我が國は興廢の岐路に立つてゐる。有識者は平常の概念や行き掛りを一擲して、戰に勝つの方途に肝を碎かねばならぬ。科學者を今日の不徹底な動員狀態に放置することは寶の持ち腐れであつて、先づ技術院をして動員の大綱を定めしめ、總理大臣はこれに基き各官廳をしてこれを實施せしむべきである。而かも此事たるや一刻を爭ふ急務であつて、科學技術行政者として山本元帥、アッツ島勇士の靈に酬ゆる最善の途である。